



減免制度の充実も
夫婦(40歳以上)子ども2人、所得100万円の世帯の保険料←6年間で5万円も値上げです。

払ってる人も払えなくなる
毎年 国保特別会計決算は赤字、積立金も積み立てているのに今回も値上げです。国保加入者の特定健診(がん検診)は無料ですが、検査項目から「心電図」を外し、人間ドック助成制度は無し、など、予防による医療費削減の工夫や努力はまだ不足しています。

**国保に悲鳴！
平均保険料
連続値上げ
10万円超へ**

日本共産党がみなさんにお届けします

島本民報

2016年2月21日号(通巻 第1394号)
発行：日本共産党島本町委員会
TEL・FAX 962-4003

【連絡先】
かわの恵子 水無瀬2-3-3-506
☎ 962-1708
メール:k3kawano@yahoo.co.jp

佐藤かずこ 若山台1-2-48
☎ 962-6103
メール:satokiki0815@yahoo.co.jp

いよいよ予算議会 ---国、大阪府、島本町は

**保育所整備・若者の就業
非正規労働 抜本改善を！**

2016年度予算審議が29日から始まります。もう後がない！国民のくらしと福祉、公正で民主的なまちづくりを求め、質問に立ちます



住民説明会を開け
し尿処理施設の課題なども、住民のなかで情報が錯綜しています。この間の広域連携の経過や公共施設の現状など、説明会を開くべきです。

**第三小学校耐震化構想
保育所併設案に多くの反対が**
小中学校耐震化が一気に進められる中、第三小学校の耐震化は急務です。しかし、第四保育所を校庭敷地内に建てるという「構想」へのパブリックコメントには、51件の意見が寄せられ、「第四保育所併設は問題アリ」の声に圧倒的でした。町はこの声に真摯に答えることが求められています。

**公正で民主的な
まちづくり
公共施設の
方向性は
住民参加の
議論で**

**保育
緊急対策を！**

待機児童過去最高49人をさらに更新、これでは仕事に就けない、続けられない、島本に住めない！

**町は真剣に
保育士確保策 実施
臨時保育室の設置を**
2013年度に町はようやく保育所民営化や認定子ども園への固執をやめ、14年度3月に200人規模の民間保育園の開設へと保育所整備を進めました。一方で保育士不足の情勢もあり、今度は「空があっても入れない」、過去最高の待機児童がでる事態、緊急対策が必要です。
2013年6月
佐藤かずこ一般質問で
一般質問、高槻市の臨時保育室の視察などを通じて、

島本の開設を求めています。
2015年12月
かわの恵子一般質問で
町内勤務の保育士の待遇改善に、町独自補助策をと、求めています。

**今でも限界
2017年
消費税増税は**

もうゴメン

**町立幼稚園は
30人を基本に**
幼稚園は30人、小学校3年生、中学校1年生はせめて35人以下学級を求めます。

大阪の低い水準 改善急げ
**子どもたちに
最善の環境
幼稚園
・小中学校で
少人数学級を**

**とうとう
小学校給食まで
値上げへ**
消費税8%増税、物価高騰の影響で、小学校給食は、必要な栄養価を確保するため、この春から1食11525円の給食代引き上げが、決定されています。
(中学校は1食300円)

大阪府内教育施設	学級 定数
小学校	小学校1・2年のみ35人以下
私立幼稚園	3歳 25人 4・5歳 概ね30人
町立幼稚園	4・5歳児 35人以下
島本高校	30~35人
京都府は？	全学年 30人程度 (京都式)

2016年2月時点党町議団調べ

**公約実現・地域の安全・安心めざし
～ 一般質問にたちます**



佐藤かずこ

水無瀬川の安全・安心求めて
○時間雨量50ミリ対応はできているが80ミリ対応については、計画はあるがいつやるかはわからないという。これでは最近の豪雨に対応

プロフィール：1947年生まれ。茨木高校卒業後、42年間大阪府職員、府税事務所勤務。退職後大阪市内で労働相談員ボランティア。現在、民生教育消防常任委員、農業委員。



かわの恵子

できない。
○JR線から下流域は…川幅が狭くなる、ここから淀川に注ぎ込むまでの部分は川底の浚渫で流れる水量を増やすしかないと思われるが、その対策は、ほか。

プロフィール：1964年生まれ。第三小、第一中、島本高、佛教大学卒業。障がい者施設で相談員として14年間勤務。ケアマネジャー資格取得。2001年より現職。総務建設水道常任委員会副委員長。

○マンションはコミュニティ～相談窓口・支援策を求める
管理組合を自治会に準ずる組織として対応するなど支援を。
○JR駅ホームに可動柵を～私立中高一貫校の整備計画な

ど、乗降客数の変動が見込まれるなか、転落防止が必要です。
○保育士確保策、社会福祉法人への対応を問う～手厚い保育士配置の町基準をあいまいにせず、適正な対応を。ほか。